

(中国乙10)  
デング熱発生推移  
= 2021年04月度 =

発表: 2021年05月25日 衛生健康委

作成: 2021年05月25日

日中医療衛生情報研究所

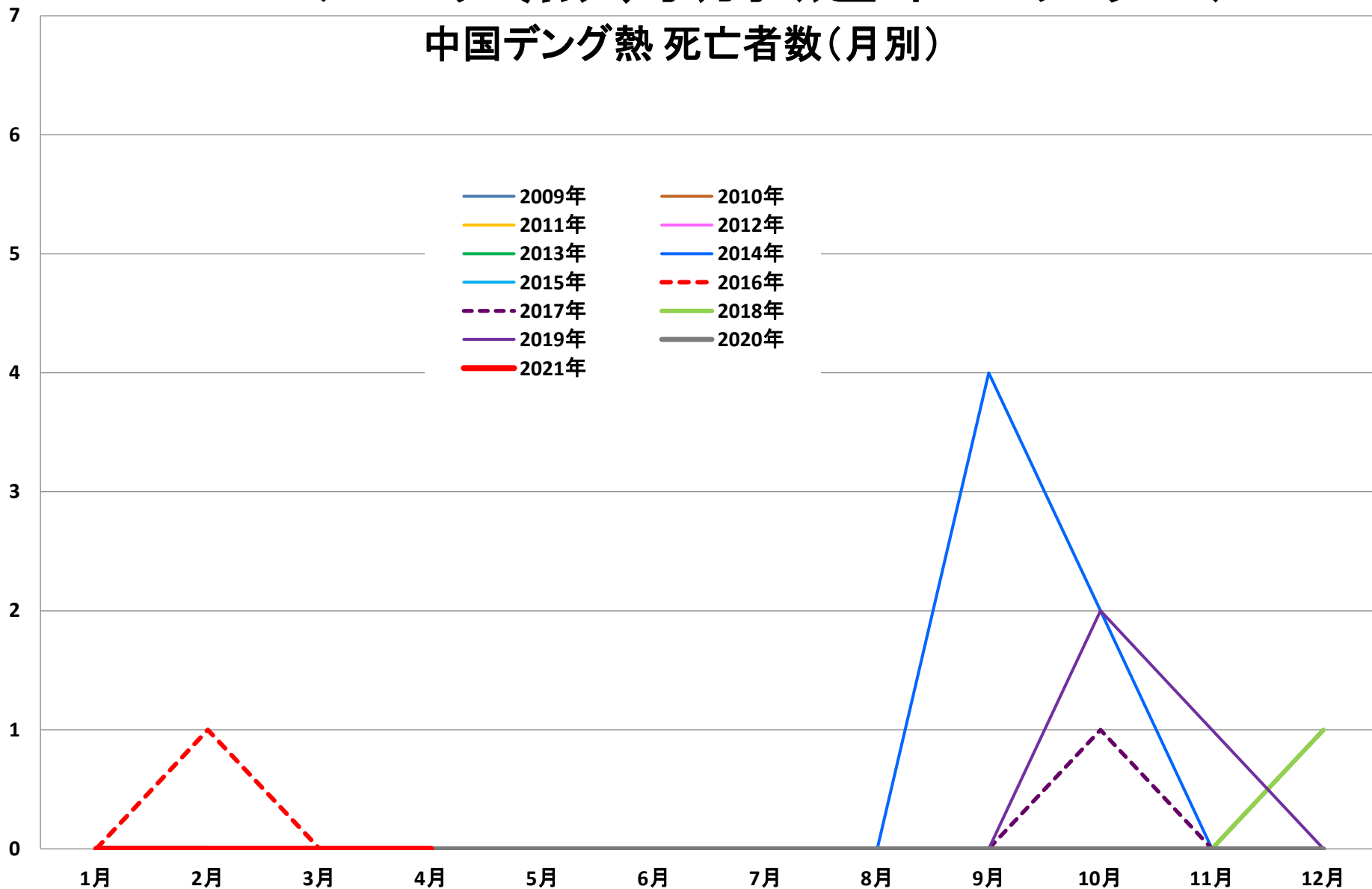
# デング熱

- 中国のデング熱は、2014年に広東省を中心に大爆発し、47,000人弱が発症した(死者は6名)。
  - 発症者数は、  
2015年には減少傾向を示し3858人となり歴代5位。  
2016年は2,050人(歴代6位)。  
2017年は5,893人(歴代3位)。  
2018年は5,136人(歴代4位)だが、2014年の比にあらず  
2019年は22,188人(歴代2位)だった  
2020年1~12月の前年比が3.6%というのはコロナのせい？
- 死者は2014年に月報ベースで6名出たのみだったが2017年に2名の死亡が報告されている。
- 実は、2016年2月に1名の死亡が報告されていたが、同年の『年度報告』の方では、“ゼロ(0)”と修正されている(2月時点の誤診を年明けの翌2017年2月にゼロと修正している)。



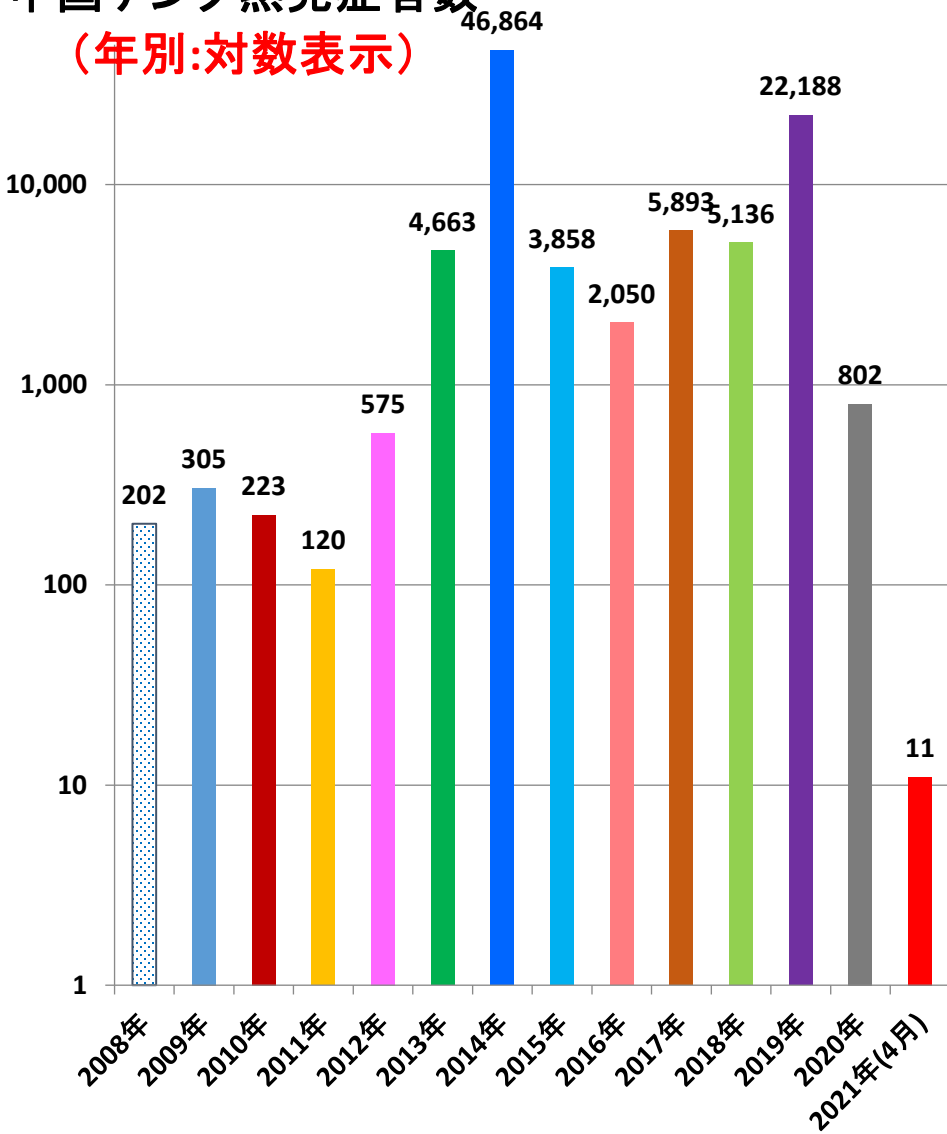
# 乙10: デング熱 月別 (通常のグラフ)

## 中国デング熱 死亡者数 (月別)



# 乙10: デング熱

中国デング熱発症者数  
(年別:対数表示)



中国デング熱 死亡者数(年別)

